

【中泊町教育委員会】

校務 DX 計画

文部科学省「GIGA スクール構想の下での校務の情報化のあり方に関する専門家会議提言」に基づく次世代の校務デジタル化に向け、文部科学省が公表した「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」に示されている、教育委員会及び学校が教育 DX を推進する際に取り組むことが望ましい項目を実現するため、本町において、次に掲げる事項を重点的に推進する。

1 統合型校務支援システムの導入

令和 6 年度中に青森県が実施する「青森県内市町村統合型校務支援システム選定」により選ばれる最優秀提案者のシステムを、令和 7 年度中に導入予定。導入する学校は、教員の働き方改革が急務と思われる中里中学校、小中一貫教育を行っているこどもり学園（小泊中学校、小泊小学校）を予定。システム導入に合わせて、校務用 PC も全校で更新を行う予定としている。その他の学校については、令和 11 年度義務教育学校の開校に併せてシステムを導入する。

2 教職員の働き方改革に向けた研修等の実施

上記 1 に合わせて、教職員の ICT 活用能力に個人差があり、うまく活用されていないケースも散見されることから、全ての教職員が効果的に活用できるよう、教職員一人一人の ICT 活用能力に応じた個別指導や研修の実施回数を増やすなどの対応について、学校や ICT 支援員と連携を図りながら検討する。

3 校務系・学習系ネットワークの統合

教職員一人一人の実情に合わせた柔軟かつ安全な働き方を可能とするため、ゼロトラストの考え方に基づくアクセス制御によるセキュリティ対策を十分に講じた上で、学校・教育委員会・町 DX 担当課・関係業者と連携を図りながら、ロケーションフリーで校務系・学習系ネットワークへの接続可能な環境整備（教職員用端末の 1 台化を含む）に向けた調査・計画を進める。

R 6	R7	R8	R9
・統合型校務支援システム導入検討 ・1人1台端末更新検討 ・校務用PC更新検討	・統合型校務支援システム導入 ・教職員研修 ・1人1台端末更新 ・校務用PC更新	・統合型校務支援システム本稼働 ・教職員研修 ・教職員用端末1台化調査検討	・教職員研修 ・教職員用端末1台化調査検討